

都内 39 市町村職員向け

令和 5 年度自治体経営研修 「地方財政」 公開講義のお知らせ

～地方財政の現状と課題～

オンラインで
気軽に受講可能!



日にち

令和 5 年 12 月 14 日(木)
13:15～16:30(開場 12:45)
※途中休憩あり

場所

東京自治会館本館4階
講堂
※オンライン生配信あり

講師 東洋大学経済学部教授 中澤 克佳 氏

中央大学総合政策学部卒業、慶應義塾大学経済学研究科博士課程を修了。博士(経済学)。2007年より東洋大学経済学部に着任。現在、東洋大学経済学部教授。総務省「地方分権に関する基本問題研究会・専門分科会」委員、会計検査院特別研究官、税務大学校講師(財政学)などを歴任。専門は公共経済学、財政学、社会保障論。高齢者の人口動態や介護保険制度、自治体合併を含む市町村のあり方に注目して研究を進めている。

講義内容

～以下の切り口から自治体の行財政について学びます～

自治体における少子化や高齢化、そして人口の変動は、多くの自治体職員の皆さんにとって関心がある課題だと思います。しかしながら、自治体の人口動態に影響を与えるものとして、地域内だけではなく地域間の「移動」という要素を考慮する必要があります。この移動については、これまで大学進学にともなう就学やそれから先の就業に伴うものが注目されてきましたが、これからの社会を考える上で、子どもや高齢者の移動にも注目する必要があります。特に、23区や横浜市などの大都市に隣接する東京都多摩地域を中心とした都下の市町村は、この影響を強く受ける地域になります。

本講義では、最新の国勢調査の人口移動データを用いて、東京都の市町村を中心に子どもや高齢者の移動がどうなっているのか、その移動が自治体にどのような影響を与えるのかを考えていきます。

どなたでも参加できます！申込は所属の研修担当まで